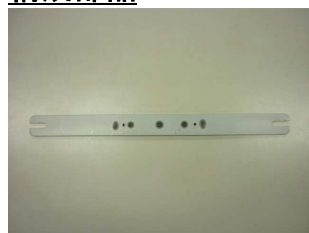


C26セレナ/ランディ ALPINE10.2/10.1 インチリアビジョン専用 取付説明書

構成部品



ブラケットA



ブラケットB



M6X10 ボルト&ワッシャー



皿ビスM4X8



ワッシャースペーサー

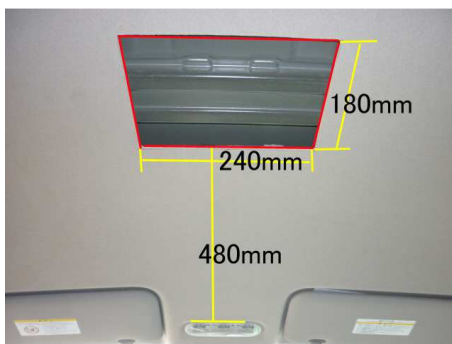
取付要領説明 下記写真で確認しながら作業を進めてください。

- (写真①) フロントルームランプから、車両後方の天井ライニングをカッターでカットします。
(カットした天井内張り写真は写真⑩の作業で使用する場合がありますので保管してください。)
- (写真②) カット位置はフロントルームランプから車両後方480mmの所に車両センターから縦180mmX横240mmです。(写真の写りでは台形に見えますが、実際は長方形です。)
PCXシリーズの取付は追加補足の説明書に従い必ず開口部を広げてください。
(広げなければブラズマクラスターファンの吸気口がふさがれ、モニターが破損します。)
- (写真③) カット部から中を覗いた所です。車両フレームがあり、左右にメスネジが見えます。(黄色○印)
- (写真④) そのメスネジに付属のM6X10ボルトにワッシャーを入れ3周ほどまわして左右2箇所仮止めします。
- (写真⑤) このボルトにブラケットAを左右にスライドして差込、車両センターに合わせてボルトを締め付けます。
- (写真⑥) 短いプレートの付いている方が下側です。隙間が狭いですが、スパナなどで締め付けします。
- (写真⑦) 固定したブラケットAにブラケットBを皿ビスM4X8で固定します。
この時のブラケットBの向きにご注意ください。ビス穴がテーパになっている方が下側です。
また、車両前後方向は写真を参考にしてください。写真の下側が車両前方です。
- (写真⑧) 車両前方側2箇所にワッシャースペーサーを貼り付けます。セロテープなどで落ちないように固定してください。
- (写真⑨) モニターに付属のM4X15ボルトとでリアビジョンを取付します。
リアビジョン中央のボルト穴は使用しません。この時リアビジョン車両後方に隙間が発生する場合があります。
- (写真⑩) 隙間が発生した場合は、最初にカットした天井内張りを30mmX100mmの長さで4枚つくります。
- (写真⑪) 4枚を重ねてずれないようにして、
- (写真⑫) 黄色印部に挟み込んでください。
- (写真⑬) 隙間が無くなるよう位置や厚みを調整し、隙間を解消してください。

取付概要写真



写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥



写真⑦



写真⑧



写真⑨



写真⑩



写真⑪



写真⑫



写真⑬

ルームランプ付きリアビジョン

ルームランプ付きリアビジョンはルームランプの配線をフロントルームランプ裏のコネクター線に接続します。

リアビジョンルームランプ線 赤 → 車両側 青

リアビジョンルームランプ線 緑 → 車両側 薄緑

リアビジョンルームランプ線 黒 → 車両側 黒

〈年式・グレードによって車両ハーネス線の入りが異なる場合がありますので必ずテスターで確認して下さい。〉

簡易作業用の赤タップを同梱させて頂いてますが、配線の太さ、作業不良により、接触不良など発生する場合がございます。

「お互いの配線を露出させ巻きつける」「ハンダ接続する」などの作業をおすすめします。

この場合は配線ショートしないように必ずビニールテープなどで絶縁してください。